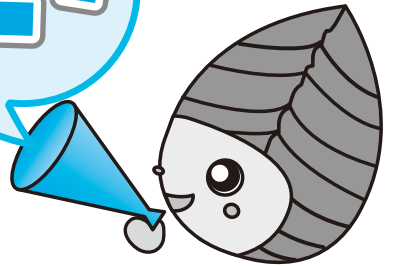


子育て応援!!



はるっこルーム

親子連れ優先のスペースです。親子で遊びを楽しみましょう。

とき 月～金曜日 午前10時～午後3時 ※出入り自由

ところ 児童センター 遊戯室

ちびはるルーム

0歳児専用のスペースです。親子でゆったりと過ごせます。

とき 3月6日(木)・12日(水) 午前10時～午後2時 ※出入り自由

ところ 児童センター 集会室

こどもの育ち何でも相談

言葉の遅れやコミュニケーションの心配など、育児の悩みを臨床心理士に相談できます。

とき 3月6日(木) 午前10時30分～正午

ところ 児童センター内

※当日受付

相談員 臨床心理士 松本敬子氏

なかよし広場

ビニール袋で洋服を作ってファッションショーをしましょう

とき 3月13日(木) 午前11時

ところ 児童センター 多目的ホール

対象 就園前の子どもと保護者

持ち物 子ども用のはさみ、クレパスまたはサインペン、のり、セロテープ、新聞紙1枚

※3月27日(木)のなかよし広場はお休みです。
※次回のなかよし広場は、4月10日(木)です。

親と子のふれあいミニコンサート

絵本を取り入れた電子ピアノとアルパの演奏を親子で楽しみましょう。

とき 3月19日(水) 午前10時～10時40分

ところ 児童センター 多目的ホール

対象 就園前の子どもと保護者

参加費 無料

定員 先着40組

講師 三宅実名子氏

高木葉子氏

受付開始 3月3日(月) 午前10時

※電話または児童センター事務室窓口で直接申し込んでください。

★カラフルレンジクッキーを作ろう

電子レンジを使ってクッキーを作ります。

とき 3月15日(土)

3月の公民館ロビー展示

つるし飾り展 ～2日(日) ●文化協会

写真展 4日(火)～15日(土) ●写真同好会

絵画展 16日(日)～30日(日) ●油彩画クラブ

※日程は都合により変更する場合がありますのでご了承ください。

・1回目 午後1時30分～2時30分
 ・2回目 午後3時～4時
ところ 児童センター 工作室
定員 小学生 各回先着8名
 ※どちらかの時間を選んでください。
持ち物 エプロン・タオル
参加費 200円
受付開始 3月8日(土) 午前10時
 ※電話または児童センター事務室窓口で直接申し込んでください。

あいあい講座 「発達障害って何？」

最近よく耳にする「発達障害」。言葉は知っていてもどんなことかよく分からない、という方に向けて講座を開催します。お子さんが発達障害かもと気になる方、勉強している学生の方、自分が当事者だと思っていってしまう方など、どなたでも興味のある方はご参加ください。

とき 3月15日(土)午前10時～11時30分

ところ 総合福祉センター 1階会議室

参加費 無料

定員 20名

申込方法 3月13日(木)までに児童センターへ電話でお申し込みください。

ここまでの問合せ先

児童センター

(総合福祉センター3階)

☎(441)1781

※小学生未満のお子さんは保護者の方が必ず付き添ってください。

教育委員会子育て支援事業 子育てほっとサロン

とき 3月11日(火)午前10時～正午

ところ 公民館 2階和室

内容 読み聞かせ・手遊び・誕生会・おしゃべり

今月のテーマ 劇遊びをしよう

「大きなかぶ」

※申込不要・時間内出入り自由

問合せ先 公民館内 社会教育課

☎(443)2671



シルバー人材センター 新規入会説明会

とき 3月12・26日(水)午前10時から1時間程度

ところ 総合福祉センター 2階会議室

対象

町内在住の健康で働く意欲のある60歳以上の方

問合せ先 シルバー人材センター

☎(443)1680

歯の健康講座

海部歯科医師会

「なぜ、むし歯は自然に治らないのか」

けがは治るのにむし歯はなぜ自然に治らないのか。

歯は外側から、エナメル質、象牙質、歯髄(一般に神経と言われている)、そして歯ぐきの中に隠れているセメント質からなっています。

むし歯は、歯に付いているむし歯細菌(ミュータンス菌など)が一部の糖を利用し酸を作り出し、エナメル質を脱灰する(溶かす)ことにより歯の表面に穴があきます。

脱灰がごく軽度な初期段階では、口の中のだ液に含まれるカルシウムの再沈着により治ります(テレビCMで見た方もいるでしょう)。

エナメル質の破壊が進むと、再石灰化のみでは歯の構造の完全な修復が見込めなくなり穴があきます。一度あいた穴は元に戻らないことから、一般に「むし歯は治らない」と言われています。

エナメル質の大本であるエナメル芽細胞は、いったん出来上がってしまうと全く再生しません。象牙質の大本である象牙芽細胞は、歯が生えた後も作られることがあります。ただし、あくまでも歯の中心(歯髄)に向かって作られます。セメント根膜に覆われたセメント質表層に存在するため、歯根膜がある部分ではセメント質の再生や過形成が起こります。歯肉が退縮して歯根膜がなくなった部分では再生は起こらなくなります。

したがって、歯が生えた後、口の中に露出した部分では、エナメル質やセメント質の再生は起こらず、また象牙質が口腔内に露出した場合、外側への象牙質の添加(あいた穴をふさぐようなこと)は起こらないのです。そのため、「むし歯は自然に治らない」ことになるのです。

では、どのようにしたらよいのでしょうか。

一度出来てしまった穴を小さいうちに見つけられるように、定期的に健診を受けて、早期発見・早期治療を心掛けましょう。